

## 目標達成計画

作成日: 令和5年11月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		看取りケアを実践したいと考えている。主治医や訪問看護、管理栄養士などの多職種と連携、相談しながら、すすめているところではあるが、まずは、職員が入居者の日々の生活に寄り添うことで信頼関係を構築し、入居者の望む暮らしをどう支援していくかを知ることから始まると考える。	看取りケアを開始するために、研修や勉強会に参加し理解を深め、看取りケアに向けて体制づくりを進めていきたい。	取り組みとして①日頃のケアをする中で心温まる事例があれば「にやり・ほっと事例」として提出する。利用者の長所を見つけ、愛着を持って接することができるなど、意識を持てるようにする。②看取りケアの研修に職員全員が参加し、看取りケアの理解を深める。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。